

昨年の「お茶の京都博」のレガシーを活かし、地域資源を活用して開催される12市町村のイベントを「お茶の京都 Premium Green Fes.」として一体的な情報発信を行っています。地域全体で一体感を持って紹介することで、お茶の京都エリアの周遊につなげていくものです。



宇治茶まつり 【お茶の京都Premium Green Fes. メインイベント】 10月7日(日) JR宇治駅・京阪宇治駅・府立宇治公園周辺

宇治茶の魅力を感じていただける一大イベント! 伝統行事である「宇治茶まつり」や宇治茶まつり消費イベントと連携して、DMOではお茶の京都12市町村の物販・PRコーナーを設置しました。合計41,000名の方の来場がありました。



★ Uji-Cha BAR for Foreign Tourists

お茶の京都の北玄関口となるJR宇治駅と京阪宇治駅の駅施設内において、宇治茶BARを設置しました。インバウンドをターゲットに、宇治茶の歴史と淹れ方について理解をいただくため、英語と中国語による説明も行いました。合計162名の利用者のうち23名が海外の方でした。正しい淹れ方によって味わい深くなることに多くの方から驚きの声をいただきました。

★ ヘッドマーク付き電車の運行

宇治茶まつりの機運を盛り上げるため、京阪電車宇治線においてヘッドマーク付き車両1編成を9月28日(金)～10月7日(木)まで運行しました。初日には、京阪中書島駅で出発式を実施しました。

「お茶の京都 タクシー周遊プラン」を販売しています。



お茶の京都エリアの見どころと魅力を存分に楽しむことができるタクシープランを13コース、9月6日(木)から販売開始しています。昨年度プランは6日前までの申込が必要でしたが、今回は前日の午後3時まで可能となり、より利用しやすくなりました。

- ★コース例
- 半日プラン ◇日本緑茶発祥の隠れ里 宇治原周遊ルート
- ◇お茶の産地、南山城村と笠置の摩崖仏
- 1日プラン ◇和東茶畑ハイキングとお茶摘み体験、浄瑠璃寺・岩船寺
- ◇久御山町のものづくり工場見学と松花堂庭園・美術館

宇治茶プレミアムブランド化推進事業 パリの三ツ星レストラン「アストラ」のシェフが宇治茶の生産現場を視察されました。

宇治市・宇治田原町 8月13日(月)

フランス・パリの宇治茶愛好会『Association de thé UJI』メンバーのパスカル・バルボ氏が、久五郎茶園、堀井七茗園、丸利吉田銘茶園を視察されました。レストランで宇治茶玉露を提供している等、宇治茶の価値や味に共感いただいています。今回の視察で、「宇治茶に合うレシピを考えたい」と話していただきました。



発行者



京都府副知事の交代に伴い、舟本副知事が副社長に就任いたしました。また、事務員を1名増員しました。

お茶の京都DMO (一般社団法人 京都山城地域振興社)
〒611-0021 京都府宇治市宇治乙方7-8 京阪宇治駅ビル2F
TEL:0774-25-3239 FAX:0772-25-3238
e-mail: dmo@ochanokyoto.jp
U R L: <http://ochanokyoto.jp>

社長 脇 博一
副社長 舟本 浩(9月27日新任)
取締役・総合企画局長 本永 治彦
監理部長兼企画部長 上岡 和弘
事業部長 佐藤 裕
事業部長 鳥井 雅史
事業部長 堀尾 幸平
監理部次長兼企画部次長 川瀬 章治
企画総務課長 山田 晃子
事務員 鈴木 美帆(7月24日新任)

脇 博一
舟本 浩(9月27日新任)
本永 治彦
上岡 和弘
佐藤 裕
鳥井 雅史
堀尾 幸平
川瀬 章治
山田 晃子
鈴木 美帆(7月24日新任)



2018年秋 JR東海「そうだ京都、行こう。」キャンペーン選定 京田辺市「酬恩庵一休寺」

中京圏や首都圏向けに京都の名所を取り上げる、JR東海の「そうだ 京都、行こう。」の秋のキャンペーン(11/10(土)～12/2(日))で、京田辺市「酬恩庵一休寺」が選ばれました。お茶の京都DMOでは、この機会をより盛り上げるため、当キャンペーンに連携して、京田辺市内の周遊バス運行や旅行会社各社でのツアー造成に役立つバス助成等に取り組めます。

★周遊バスの運行

「一休寺～観音寺・普賢寺ふれあいの駅～寿宝寺」を周遊できるバスの運行と、1Dayバスチケットを近鉄新田辺駅と京都駅で販売します。

★商品化推進バス助成事業

JTB旅物語、日本旅行、クラブツーリズムなど社から申請されたバスツアー20台相当分に支援をする予定です。また、旅行会社による商品化への働きかけも行っています。



「天ヶ瀬ダム・高山ダム特別見学と道の駅 お茶の京都みなみやましろ村で お買い物バスツアー」を実施

インフラツアー第2弾開催



今年5月に実施し、大変好評であった天ヶ瀬ダムツアーに続いて、今回「高山ダム」の見学も加えたツアーを8月～9月に5日間計画しました。うち2日分は台風の影響で中止となりましたが、計101名に参加いただき、普段見ることが出来ないダム設備や放流に満足いただけました。実施後のアンケートでは90%以上の方が「良い・大変良い」と回答されています。

※ DMOのアドバイスにより開発された「特製 高山ダムカレー」は、当初はツアー参加者のみに提供でしたが、参加者等の強い要望により10/6から定番メニュー化しました。笠置町「天然わかさぎ温泉笠置いこいの館」にて食べることができます。



お茶の京都DMO会議 観光部会開催

7月23日(月) ログスランド(城陽市)

12市町村の観光担当、各観光協会、京都府観光連盟、相楽東部未来づくりセンター、京都府担当課・機関が出席し、お茶の京都Premium Green Fes.、マーケティング調査結果の報告、プロモーション事業、観光資源の掘り起こし状況などについて、意見交換を行いました。



お茶の京都DMO 第5回取締役会開催

9月27日(木) 文化パルク城陽

社長の再任と新しい副社長の選任について、審議のうえ、可決いただきました。

新たな着地型・体験型旅行商品の商品化に向け、地域資源の掘り起こしを行っています。

DMO職員が各地域に入り、地域と連携しながら、まだまだ知られていない魅力を発掘して商品化に向けた働きかけを行っています。今回、一部を商品化し、9月に東京ビッグサイトにおける商談会「ツーリズムEXPOジャパン2018・VISIT JAPAN TRAVE & MICE MART」で旅行業者等に売り込みました。体験型商品に人気があり、今後の広がりが期待できそうです。



日本版DMOとして登録されました。

7月31日(火)付け

お茶の京都DMOが、観光庁長官から日本版DMO(地域連携DMO)として登録されました(登録番号第20046号)。これにより、関係省庁からより一層の支援を受けることができます。

現在、全国では86法人が登録されており、候補法人は122法人あります。

「SAVOR JAPAN」地域認定申請を提出しました。

「SAVOR JAPAN(農泊 食文化海外発信地域)」とは、地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として訪日外国人を中心とした観光客の誘致を図る地域を農林水産大臣が認定する制度です。現在全国で15地域が認定されていますが、お茶の京都DMOでも、関係省庁の後押しを期待して、7月27日(金)付で取組計画書を提出しています。

国内外に向けたプロモーション

香港ブックフェアにおける観光ブース出展・セールスコール

7月18日(水)～24日(火) 香港コンベンションエキシビジョンセンター

ブースを出展したPRと同時に、香港旅行会社・メディア11社を訪問し、セールスコールを行いました。香港では、ほとんどが個人旅行であり、リピーターが多いので、「新しく話題性のあるスポットを求めている」、「フレキシブルに動けるモデルコースが欲しい」等の声がありました。



香港の人気旅行雑誌「U Magazine」取材案内

9月6日(木)・9月7日(金)

香港でのセールスコールの成果として、UMagazineが取材に来日することとなりました。先方のリクエストで「道の駅みなみやましろ」「天空カフェ」「農家民宿えぬとえぬ」「D:macchya Kyoto」「正寿院」を案内し、9月28日(金)発行の雑誌に掲載されました。

ツーリズムEXPOジャパン2018・VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MART

9月20日(木)～9月23日(日) 東京ビックサイト

来場者数20万人を超える世界最大級の旅の祭典です。お茶の京都DMOでは、ツーリズムEXPOジャパンにおいては40社の旅行業者等、VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MARTにおいては25社の海外エージェント・メディア等と商談を行いました。また、お茶・森・海の京都一体で一般来場者向けにクイズラリーも実施し、3,500名以上の方に参加いただき「もうひとつの京都」の魅力はPRしました。



日本遺産サミットにおけるPR・体験コーナー出展

9月22日(土)・23日(日) 富山県高岡市 生涯学習センター

全国から日本遺産に認定された地域が集まるサミットに出展し、Chastar(木津川市茶商グループ)によるお茶の体験ワークショップや特産品の販売を行いました。木津川市長によるお茶の振る舞いもありました。



山城2市2町とJAFの観光振興に向けた協定締結について

7月10日(火) 京田辺市役所

八幡市、京田辺市、井手町、宇治田原町とJAFが、観光振興に向けた協定を結び、調印式が行われました。JAFサイトで観光スポットやDMOが提案したドライブモデルコースを3コース紹介しています。



もうひとつの京都PR展示【高島屋洛西店】

7月4日(水)～9月4日(火)

お茶の京都では、ポスター・パンフレットの他、石臼や茶器等を展示しました。



京都府観光連盟主催 観光プロモーション会議・京都「もうひとつの京都」お茶の京都 現地視察会

8月28日(土) 京田辺市・井手町 宇治田原町・和東町

全国の旅行社8社14名に対して、現地でお茶の京都地域のプロモーションを行いました。ののいな草木染アカデミー、石寺茶畑、和東荘、正寿院、酬恩庵一休寺を案内し、アンケートでは85%の方に大変有益だった、15%の方に一部有益だったと満足いただきました。茶畑と体験を合わせたプログラムが良い、アクセスが難しい等の意見もありました。



お茶の京都PR【月見の煎茶会】

9月24日(月) 黄檗山萬福寺

黄檗山萬福寺と全日本煎茶道連盟近畿地区共催による煎茶会出席者に対して、観光パンフレット等を配布し、お茶の京都を広くPRしました。



その他視察受託等

ドイツ パワーブロガー取材案内

6月28日(木) 宇治市・宇治田原町・和東町

関西観光本部からの紹介により、ドイツの有力ブロガーのジャスミンさんを案内しました。取材記事をブログをはじめSNSで、多くの方にお茶の京都地域の魅力を発信していただきました。●取材先・・・ d:macha Kyoto、石寺茶畑、正寿院、茶そば、永谷宗円生家、福寿園宇治茶工房(石臼体験)、平等院



和歌山県有田郡町村会視察

8月28日(火) 宇治市

福寿園宇治茶工房(茶漬け御前、石臼体験)、京都府茶業研究所を7名の方に視察いただきました。



日本ホテル協会 京都支部視察

9月21日(金) 宇治市・八幡市

石清水八幡宮(昇殿参拝)、匠の館(玉露体験)を30名の方に視察いただきました。

市町村名	掘り起こしている地域資源	
宇治市	天ヶ瀬ダムの特別見学	炭山陶芸村(京焼)(工房と西炭山登り窯見学・買い物)
城陽市	本格的なお茶体験	酒粕つかみ、梅酒販売
八幡市	インバウンド仕様の松花堂庭園・美術館の貸切茶室(ユニークなニュー商品)	インバウンド仕様の国宝石清水八幡宮(夜間ライトアップ)昇殿参拝
京田辺市	普賢寺ふれあいの駅・手もみ茶体験と観音寺拝観	「伊賀越え」講演会とボランティアガイドと歩く歴史散歩
木津川市	茶師体験(お茶の見分け方体験とブレンド体験等)	ふすま織物体験(全国8割のシェアがある地域で綺麗な織物作りを体験)
久御山町	巨椋池+旧山田家住宅+街並み散策+利水の歴史と仕組み インフラツーリズム	農園での通年の農業体験(ネギ抜き・白いウモロコシ)
井手町	野の花による草木染体験	「伊賀越え」講演会とボランティアガイドと歩く歴史散歩
宇治田原町	湯屋谷・宗円生家を利用した旅行商品造成・販売(交遊庵やんたん)	「伊賀越え」講演会とボランティアガイドと歩く歴史散歩
笠置町	いこいの館での新メニュー「ダムカレー」の提案	カヌー制作の見学・オーダーメイドの発信
和東町	和東町活性化センターとの共販による農家民宿プラン	インバウンド仕様の茶畑ハイキングと茶摘みお茶テイasting体験
精華町	けいはんな記念公園での体験(日本の原風景、枯山水の庭づくり)	いちご狩りキャンペーン
南山城村	高山ダムツアー + 道の駅買い物ツアー	伊賀忍者村からのツアーバスの道の駅立ち寄り